

庁議の概要

開催日 令和6年1月22日（月）

◎項目

- 1 高知県の推計人口の推移について【産業振興推進部】
- 2 会計検査院令和4年度決算検査報告について【会計管理局】
- 3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

1 高知県の推計人口の推移について【産業振興推進部】

産業振興推進部より、高知県の推計人口の推移について説明が行われた。

（産業振興推進部）

令和5年1月から12月までの1年間の県内の出生数が3,392人（外国人を含む）で、前年よりも減少。死亡数は1万人を超えており、転入者より転出者が多い状況である。令和6年1月1日現在の県人口は664,445人と、1年間で9,372人減（△1.4%）と急激に減少している。自然減、社会減ともに前年よりも大幅に増加。自然減の要因は、死亡数が高止まりしている状況の中、出生数が減り続けていることにある。社会減の要因は、外国人の転入は横ばいにあるものの、日本人の転出超過が大幅に増えていることにある。同規模県の状況も確認しながら、要因を詳しく分析して有効な政策を考えていかなければならない。

2 会計検査院令和4年度決算検査報告について【会計管理局】

会計管理局より、会計検査院令和4年度決算検査報告について説明が行われた。

（会計管理局）

会計検査院による令和4年度決算検査報告において、本県や県内自治体が関係する不当事項が合計4件あった。各部局においては、不当事項として指摘された内容等を参考にして、同じような事案が起こらないよう事業を適正に執行していただきたい。

3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 令和7年度政府予算等に向けた政策提言の準備について

（総務部）

令和7年度政府予算等に向けて、特に2点の重点的なテーマを設定し、政策提言をしたいと考えている。1点目は、道路防災事業を含めた能登半島地震を受けた防災対策の強化。2点目は、本県の喫緊の課題である人口減少対策、中でも若者、若い女性の人口増に向けた取り組みの加速化に繋がるようなもの。各部局で積極的な提言項目の検討をお願いする。

○ 高知県少子化対策推進県民会議の各部会の開催について

(子ども・福祉政策部)

1月22日、23日に高知県少子化対策推進県民会議の各部会を開催する。各部会で少子化対策の県民運動の展開について意見をいただき、2月14日に開催する第2回総会で方向性を確認する予定。

○ 国民文化祭基本構想検討委員会の開催について

(文化生活スポーツ部)

1月23日、国民文化祭の基本構想を検討する第1回検討委員会を開催する。令和8年度の第41回国民文化祭の開催に向けて、まずは基本構想を固めていく。

○ 関西あんでなショップの名称公募について

(産業振興推進部)

関西あんでなショップの名称の公募を開始しており、2月14日まで募集を行っている。

○ 知事

各部局長は2月の定例県議会に向け、予算も含めて議案の中身について、しっかりと精査をして、審議に耐えうるようなものにまとめあげること。

特に人口減少に関して、来年度の当初予算であらゆる施策の導入を考えている。まず、データに基づく分析をしっかりと行うこと。併せて、若い女性が減っていることが根本の原因にあるのは否定できないため、当事者の若い女性を中心に、女性の声をもっと丁寧に聞いて、足らざる施策はないかというところを絶えず検証しながら施策を進化させなければならない。問題は構造的で、息の長い取り組みが必要な課題であり、長期戦の覚悟で取り組まなければならない。その前提として、いろいろな分析、一種のマーケティング作業をしっかりとやりながら、今考えられる対策をスタートしていく。そういう問題意識の中で、各部局で考えうる施策をさらに掘り起こすこと。